

〔国際会議開催〕

申請者	奈良先端科学技術大学院大学 助教 伊原 彰紀	2045002
国際会議名称	MSR Asia Summit 2014	
開催期間	2014年11月24日	
開催場所	キャンパスイノベーションセンター東京（東京都港区）	
申請者の役割	Chair	

概 要：

MSR Asia Summit 2014 は、ソフトウェア開発・利用時に発生する膨大な非構造データから開発に役立つ知見の発見を目指す「マイニングソフトウェアリポジトリ (MSR)」に関する会議である。情報システムは社会生活の基盤を支え、機械という言葉は単に物理的な実体（ハードウェア）に限らず、その頭脳たるソフトウェアを同時に指し、ソフトウェアの責務は増す一方である。ソフトウェア開発への深い理解を通じ、人間と物理的実体を持たないソフトウェアの調和を目指す本会議は、「人間と機械の調和の促進」という趣意に対し重要な役割を担う。特に、MSR はソフトウェア工学分野において近年急速に発展している領域である。本会議では、世界各地から MSR を専門とする海外トップ研究者 5 名を招聘し、日本人若手研究者（修士・博士課程学生含む）が最新の研究動向に触れる機会、及び、トップ研究者と共同研究を開始する会となった。